

令和2年飯田市議会第3回定例会一般質問通告表

令和2年9月9日、10日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	清 水 優 一 郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	1 社会基盤の維持管理について (1) 市道、農道について ① 維持管理の現状は ② 地区要望への対応は (2) 災害対応について ① 近年の被害状況は ② 農地災害復旧にかかる個人負担を軽減できないか 2 これからの市政運営について (1) 牧野市長の当事者意識について ① 当事者意識とは ② 飯田市長としての当事者意識は (2) コロナ禍で変わる社会、飯田市をどう導くか ① 地域経済については ② 地方移住については ③ 若者回帰については ④ 産業振興と人材育成の拠点「エス・バード」の展望は ⑤ いいだ未来デザイン2028(飯田市総合計画)の見直しは ⑥ リニア開業については ⑦ 今後の意気込みは
2	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 リニア中央新幹線関連の重点協議区域について (1) 具体的な検討内容が見えてこないが、市としてどのように関わってきたか (2) 今後どのように扱っていく見通しか 2 (仮称)飯田駅前プラザについて (1) 公共空間の新しい有り様として試金石になるか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 40 分 】	(2) 交流の促進に市としてどう関わっていくか (3) 駐車場対策の考え方は 3 新文化会館の整備方針について (1) 整備時期は「リニア開通後」としているが、2027年以後を指すのか (2) 中心市街地に整備する方針の決め手は何か (3) 駐車場対策の見通しは (4) 整備にかかる財源計画を立てていく考えは (5) 市民を巻き込んだ検討のロードマップを示してはどうか
3	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 40 分 】	1 7月の豪雨災害における対応状況について (1) 災害復旧事業の状況は ① 土木施設補助・単独災害復旧事業は ② 農業施設補助・単独災害復旧事業は ③ 農地補助災害復旧事業は ④ 林道単独災害復旧事業は (2) 7月の災害被害個所の特徴は (3) 今後の防災対策として必要なことは 2 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて(新型コロナウイルス感染症関連) (1) 当地域の雇用情勢をどのように分析しているか (2) 市立病院の経営状況は (3) 当地域の医療機関への影響は (4) 地域公共交通への影響は 3 地方の財政需要と国との連携について (1) 現在の国の制度をどのように分析しているか (2) 国との連携の考え方は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
4	木 下 徳 康 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 防災について (1) 事前整備による減災の可能性について ① 豪雨等による法面等の危険の軽減について ア 倒木の恐れある木を事前除去できないか ② 井水について ア 井水の整備・管理の主体は イ 氾濫予測箇所の把握や点検の状況は ウ 氾濫箇所について原因究明は (2) 「わが家の避難計画」づくりと災害用伝言ダイヤルについて ① 計画策定の状況や災害用伝言ダイヤルの体験状況を把握しているか ② この活用をより広められないか 2 ウィズコロナにおける感染防止と経済・市民活動について (1) 新型コロナウイルス感染症の疑いに対する検査体制について ① 現状は ② 今後の見通しは ③ 医療行為以外の検査はどうか (2) 感染拡大防止のための感染経路の把握の取り組みについて ① 接触確認アプリ(COCoA)のダウンロード状況は ② 来館者や利用者などの記帳について ア 市有施設の取り組み状況は イ 記帳への取り組みの協力、呼び掛けを拡大できないか (3) コロナ対策版として「わが家のコロナ対応計画づくり」に取り組んではどうか (4) 現状のウィズコロナでも経済・市民活動にそれぞれの立場で取り組めることが重要と思うがどうか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
5	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 観光産業の支援及び需要喚起について (1) 応援割宿泊キャンペーンについて ① スタート後の反響は ② 課題をどう捉えるか (2) 観光プラットフォーム事業について ① どのような形で進められているか ② 各分野の連携は有効に図られているか 2 児童生徒の安全確保について (1) 公共交通機関利用者の通学時の新型コロナウイルス感染対策は (2) 公園、学校等の遊具の安全対策について ① コロナ対策の状況は ② 点検整備の状況は ③ 安全性の問題に対する市民との共有は
6	木 下 容 子 (市民パワー) 【 40 分 】	1 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 検査体制の拡充について ① 現在の検査体制は ② 感染拡大を未然に防ぐために検査対象の拡大は考えられないか (2) 安心して必要な診察等が受けられるために ① 感染への不安から受診を控える傾向が見られるが地域での現状は ② 乳幼児の健診、予防接種の状況は ③ 必要な診察、健診、予防接種等を安心して受けられるための行政としての役割は (3) 安心して働くことができる医療環境について ① 市立病院の職員が業務上で感染してしまった場合の対応は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 容 子 (市民パワー) 【 40 分 】	② 医療従事者を不当な偏見差別から守るための対策は (4) 小中学校での状況について ① 臨時休校、夏休みと長期の休みとなったが、児童・生徒の様子は ② 学校における健康診断の実施は ③ 運動会や修学旅行など、学校行事実施の現状と今後の予定は 2 子どもの読書活動の推進について (1) 新型コロナ禍の中での図書館の本の貸し出し状況は (2) 長野県では「第4次長野県子ども読書推進計画」を策定したが、飯田市における子どもの読書活動の取り組みは (3) 今年は「ブックスタート」が始まってから20年目に当たる年。新たな事業に取り組む考えは
7	新 井 信 一 郎 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策について (1) 民間事業者への支援について ① 家賃補助に「地代」は含まれないのか ② 各種団体との懇談を持たれているが十分と思うか 2 観光戦略及び地域活性化推進のため、ユネスコ無形文化遺産登録について (1) 国指定重要無形民俗文化財である「神楽」(湯立神楽)をユネスコ登録し、地域活性化と伝統継承を図ることについて ① 神楽をどのように理解しているか ② 現在の取り組み状況は ③ 九州の神楽ネットワーク協議会の活動をどう捉えるか ④ 全国的に見ても神楽の保存継承を望む地域は、過疎地が多い。過疎と伝統継承について、市の現状認識は ⑤ 普段から「神楽」(湯立神楽)への伝統継承の支援を行っているか ⑥ 神楽は広域にまたがるが多く、県や国との連携が欠かせないが取り組み状況は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 40 分 】	⑦ 「神楽」(湯立神楽)をユネスコ無形文化遺産登録し、地域活性化と伝統継承、観光戦略に繋げないか
8	永井 一英 (公明党) 【 50 分 】	1 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定に向けて (1) 現状と将来推計について ① 高齢者人口と高齢化率のピーク時期はいつ頃か。また、全国平均に対して何年ほど前倒しとなるか ② 要支援・要介護認定者数と出現率の最近の動向は。出現率は他市に比べて高いか (2) 第7期介護保険事業計画を総括し、見えてきた課題は何か。また、第8期介護保険事業計画の策定に向けた市の考え方、方向性は ① 厚生労働省は今年7月に第8期介護保険事業計画策定をめぐり基本方針を改正したと聞く。市の対応は (3) 飯田市議会が、第6期と第7期の介護保険事業計画に係わる飯田市介護保険特別会計当初予算に附帯決議を付したが、対応状況は (4) 介護サービス給付費と介護保険料の見込みはどうか 2 「いいだ未来デザイン2028」の中期に向けて (1) SDGsの取り組みについて ① 市長は、「持続可能な地域創造ネットワーク」の共同代表に就任されたと聞く。どのような団体か。また、市長の考えは ② 「いいだ未来デザイン2028」の中に、SDGsの17のゴール、169のターゲットなどを落とし込む考えはないか (2) リニア時代を支える情報基盤の整備と活用について ① 市が、コロナ禍において学んだことは何か。また、それを中期に向けてどう生かすか
9	後藤 荘一 (日本共産党) 【 30 分 】	1 リニア関連事業について (1) 駅周辺の国道道改良について ① 地権者は何人か、立ち退きを余儀なくされている世帯は ② 買い上げる土地の単価は聞いているか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	後 藤 莊 一 (日本共産党) 【 30 分 】	③ 代替地の土地単価の決定方法は ④ 駅周辺含め、立ち退きに関する土地の単価交渉などでJR東海の意見を受けているか ⑤ 地権者組合はできているか ⑥ 現地事務所は相談を受けているか (2) 飯田市内の残土置き場について ① 候補地の設計等の進捗状況は ② 下流域住民の安全が第一と考えるが、現状と同等の安全の保障は ③ 飯田市として、住民の立場に立ってJR東海と向き合って対応しているか (3) リニア工事の進捗の遅延などから、リニア中央新幹線の必要性について ① コロナ禍の中で、東海道新幹線の利用客が減少し、人の移動が少なくなっている。このことなどからリニア新幹線の必要性が問われている。このことについてどう考えるか ② 大井川の水量が大幅に減少する恐れ等で環境影響調査の不備が現れてきているが、このことについてどう考えるか ③ 飯田市として、どうしても2027年開業を求めるのか
10	古 川 仁 (日本共産党) 【 30 分 】	1 飯田市の新型コロナウイルス感染症対策について (1) 国民健康保険税の減免について ① 現在の対応状況は (2) 通所介護サービス事業所等の支援について ① 現在の対応状況は ② 国へ特例措置法の見直しを求めている 2 飯田市の教育について (1) 小中学校の新型コロナウイルス感染予防対策について ① 感染予防対策の現状は ② 今後の感染予防対策は (2) ふるさとを思う気持ちの教育は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
11	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 安心・安全のまちづくりについて (1) 頻発する豪雨災害に対する市民の意識向上に、どのように取り組む考えか ① 本年7月7日からの梅雨前線豪雨災害対応で、全市に避難勧告が出された際の避難状況をどう捉えているか ② 市民の意識を、有事の際に「命を守る」行動に結びつけられるまで高める事が重要と思うが、これにどう取り組むか ③ 避難場所の確保は十分か (2) 緊急時の情報伝達手段 ① 防災行政無線デジタル化の進捗状況は ② デジタル化した地域のその後の状況把握は ③ 市民の、緊急時の情報や避難に関する情報の入手手段は適正か 2 交流人口と関係人口について (1) 交流人口と関係人口をどう拡大させるか ① 移住定住促進には、交流人口と関係人口の拡大が必要と言われているが、その論拠は ② 飯田市への移住者で、交流人口や関係人口から移住に結びついた人数は ③ 交流人口、関係人口の拡大に向けて「健康」をキーワードとして取り組んではどうか
12	木 下 克 志 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 道水路対策について (1) 県道改良(さわやかロード下山工区)に伴う車川下流の越水対策の実現に向けて ① 県道改良の進捗状況は ② 越水対策の難易度はどこにあるのか ③ 具体的な対策はどうか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 克 志 (会派のぞみ) 【 40 分 】	2 組合未加入対策について (1) 加入促進の全市一斉取り組み強化月間の状況と今後に向けて ① 各地区のまちづくり委員会とどのように連携したか ② この施策の成果はどうであったか ③ 今後どのような活動展開を計画しているか 3 危機管理について (1) みんなが安心して暮らせる防災減災のまちづくりで消防団員確保と赤十字奉仕団員の確保をどう考える ① 消防力維持のための具体的対策は ア 定年延長はどうか ② いいだ未来デザイン2028戦略計画での赤十字奉仕団の位置付けは 4 観光行政について (1) 今後の観光誘客をどう考える ① リニア開通を見据え、元善光寺を中心とした誘客戦略は ② 観光三大拠点の誘客戦略の考え方は
13	吉 川 秋 利 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 組合未加入問題について (1) 組合未加入者に対して、入りたくなるような自治活動についてはどのように考えるか (2) ゆるやかなつながりを重視した自治組織をどう考えるか (3) 組合加入に対して、高齢者の見守りを兼ねた、いいだ未来デザイン2028の基本目標7と8に基づく具体的な取り組みは 2 リニア中央新幹線開業に向けて (1) 「新長野駅(仮称)」は乗るための駅か、降りるための駅か (2) JR飯田線結節のための乗換新駅の目的は何か (3) 飯田のリニア駅に降り立つための目的(目標)をどのように考えるか